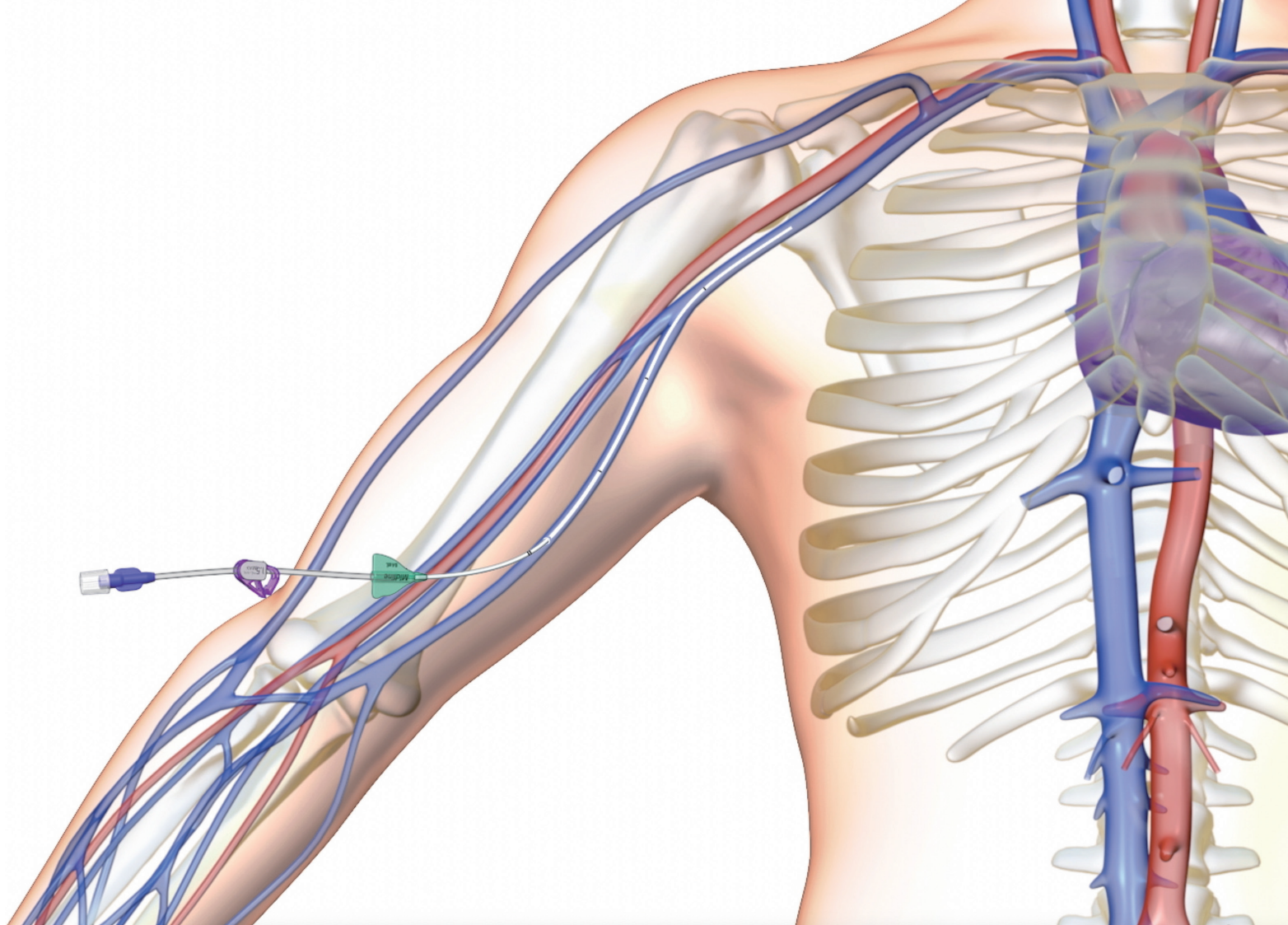




Build a bridge between Vascular Access Device

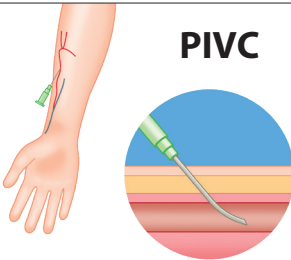
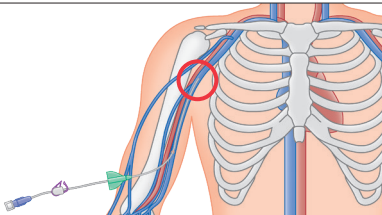
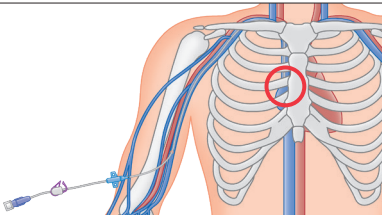
Argyle™ Fukuroi
Midline カテーテル

Build a bridge between Vascular Access Device

バスキュラーアクセスデバイスの懸け橋となる

Midlineカテーテルは、高頻度で発生する末梢静脈カテーテルの合併症（皮下漏れや血管痛等）の低減や頻回穿刺の機会の低減が期待できる安定した静脈ルートです。

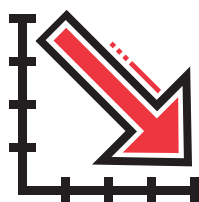
患者にあわせた適切なバスキュラーアクセスデバイスの選択を可能にします。

	 PIVC	 Midline	 PICC
穿刺部位	前腕・手背	上腕尺側皮静脈等	上腕尺側皮静脈等
カテーテル先端位置	前腕・手背	腋窩静脈近傍	中心静脈



Midlineカテーテルは 14日間留置できる安定した静脈ルート

Chopra V, Flanders SA, Saint S, et al; The Michigan Appropriateness Guide for Intravenous Catheters (MAGIC) : Results from a multispecialty panel using the RAND/UCLA appropriateness method. Ann Intern Med. 2015;163 (6)(suppl):S1-S40.



Midlineカテーテルは PICCと比較し合併症率を低減

Swaminathan, L, Flanders, S, Horowitz, J, Zhang, Q, O'Malley, M, Chopra, V. Safety and outcomes of midline catheters vs peripherally inserted central catheters for patients with short-term indications: a multicenter study. JAMA Intern Med 2022;182:50–58.



Midlineカテーテルは カテーテル位置確認のためのX線撮影が必要なし

Simonov M, Pittiruti M, Rickard CM, Chopra V. Navigating venous access: a guide for hospitalists. J Hosp Med. 2015 Jul;10(7):471-478.



Midlineカテーテルは カテーテルからの頻回採血が可能

Chopra V, Flanders SA, Saint S, et al; The Michigan Appropriateness Guide for Intravenous Catheters (MAGIC) : Results from a multispecialty panel using the RAND/UCLA appropriateness method. Ann Intern Med. 2015;163 (6)(suppl):S1-S40.

Argyle™ Fukuroi Midline カテーテル

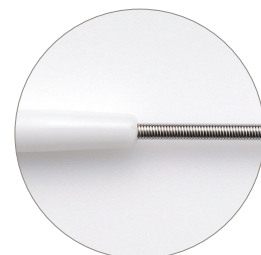
中心静脈カテーテル (CVC/PICC) と同様の
ガイドワイヤを先行させるセルジンガー法での留置となるため手技の統一が可能です。
国内開発・国内製造のMidlineカテーテルは細部まで挿入性、利便性に意識し製造されています。

高流量／ アルコール耐性の高いカテーテル

十分な流量を確保、アルコール耐性に優れ
効率的な輸液療法をサポートします

挿入性に優れた カテーテル先端2段テーパ

ガイドワイヤの追従性を向上し
細い血管内への挿入をサポートします



固定性の高い分岐部

ドレッシングとの接着面積を増やし
固定強度を高めました

造影剤高圧注入可能な耐圧性能

新たなルート確保なく造影CTを可能とし
患者QOL向上に貢献します

皮膚切開不要のダイレーションを実現

- 親水性潤滑コーティング
 - 先端テーパ加工
 - 追従性の高いナイロン製
- により皮膚切開を削減し、刺入部出血を低減します



最大注入速度

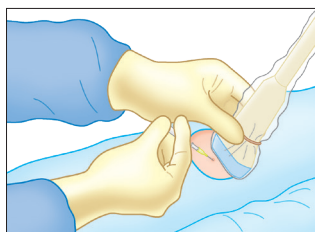
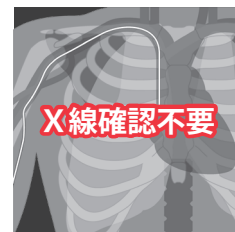
カテーテルサイズ	有効長	最大注入速度
シングル 3Fr (1.0mm)	10cm	2.0mL/秒
	20cm	1.5mL/秒
シングル 4Fr (1.3mm)	10cm	5.0mL/秒
	20cm	
ダブル 4.5Fr (1.5mm)	10cm	5.0mL/秒 (Distalルーメンのみ可)
	20cm	

※最大注入速度は、粘度6.1 (mPa・s) の流体を用いた際の社内試験結果に基づいています。

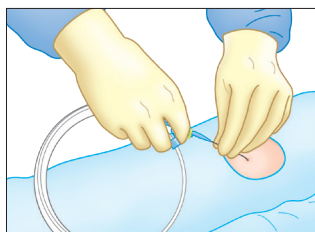
セルジンガー法でのカテーテル留置

ガイドワイヤを先行させることで、スムーズな挿入をサポート

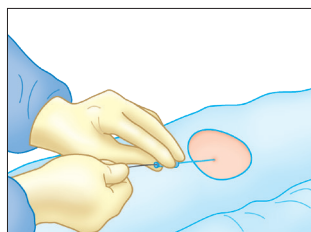
中心静脈用カテーテル (CVC/PICC) と同様の手技でMidlineカテーテルを留置できます。
PICCと比較し留置後のX線撮影によるカテーテル位置確認が必要ないため、
ベッドサイド留置でも比較的簡便に実施可能です。



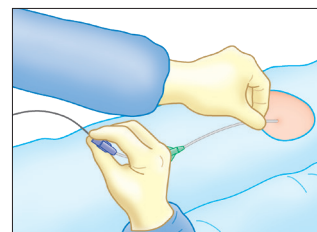
エコーガイド下穿刺で血管内にプラスチックカニューラを留置



ガイドワイヤを挿入



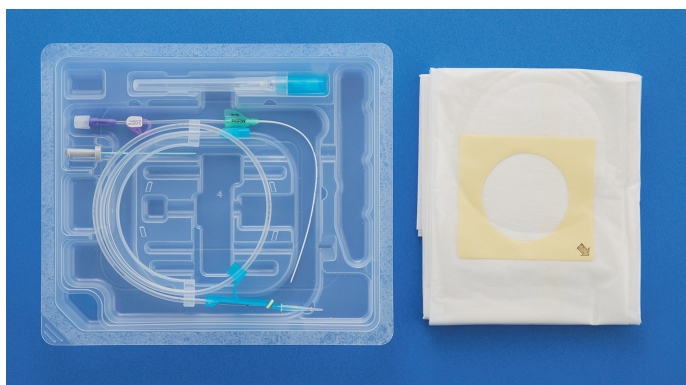
ダイレータをガイドワイヤに沿わせて十分に拡張する



カテーテルを目的の深さまで挿入する

Argyle™ Fukuroi Midline カテーテル

構成品



- カテーテル
- 22Gプラスチックカニューラ針
- ステンレスガイドワイヤ
- ダイレータ
- 120cm×120cm ドレープ



シングルルーメン

ダブルルーメン

シングルルーメン

カタログ番号	カテーテル			プラスチックカニューラ		ガイドワイヤ		
	外径 (mm)	タイプ (cm)	有効長 (cm)	外径 (mm)	内径 (mm)	外径 (mm)	長さ (cm)	先端形状
1530-6GH	1.0 (3Fr.)	15	10	0.8 (22G)	0.56	0.45 (0.018インチ)	45	ストレート
1530-10GH		25	20				70	
1540-6GH	1.3 (4Fr.)	15	10			0.53 (0.021インチ)	45	
1540-10GH		25	20				70	

包装：1キット毎滅菌済 包装単位：5キット/箱 再使用禁止

ダブルルーメン

カタログ番号	カテーテル			プラスチックカニューラ		ガイドワイヤ		
	外径 (mm)	タイプ (cm)	有効長 (cm)	外径 (mm)	内径 (mm)	外径 (mm)	長さ (cm)	先端形状
1545-6WGH	1.5 (4.5Fr.)	15	10	0.8 (22G)	0.56	0.53 (0.021インチ)	45	ストレート
1545-10WGH		25	20				70	

包装：1キット毎滅菌済 包装単位：5キット/箱 再使用禁止

一般的名称：末梢静脈挿入式中心静脈用カテーテル
販売名：Midline カテーテル
医療機器承認番号：30400BZX00215000



製品情報サイトは
こちら



お問い合わせ先
カーディナルヘルス株式会社
Tel：0120-917-205
cardinalhealth.jp